

小美玉市の
文化・芸術 総合情報誌

おみた magazine

OMITA MAGAZINE



Omitama
きらりびと



小美玉市の文化・芸術総合情報誌 おみた magazine 第182号

〒319-0132 茨城県小美玉市部室1069 TEL: 0299-484466
【企画・取材】みのんば編集局(四季文化館みのれ内)
【編集・発行】小美玉市文化芸術課 令和6年9月26日発行

小美玉文化情報
日々発信中!
アピオス
みのれ
コスモス
f f
@ @
@ @

■ 編集後記
本年度新規採用職員としてアピオスに配属となりました内田です。まだまだ慣れないことばかりですが、優しい諸先輩方や素敵な市民の皆さまのご支援のおかげで日々頑張っております。これからもどうぞよろしくお願いたします。(内田 奈那)

■ みのんば編集局
編集長 藤田 佐知子
記者 遠藤 雅樹、加藤 篤子、瀧澤 比佐乃、福島 ヤヨヒ
保田 孝雄
カメラマン 赤上 恵、齋藤 友幸、橋本 笑優
■ アートディレクター/デザイナー 清水 すず菜 (つばめ座)



アートと交わる
わたしがひかる

撮影：赤上 恵
モデル：清水 彩さん

学校部活動を支える 小美玉市文化ホールと アーティストたち

市内の文化ホールが普通の活動場所としての利用や定期公演のお手伝い、ときには指導者を派遣するなど、子どもたちの活動にさまざまな支援を行っているをご存知でしょうか。学校部活動を文化ホールが支援し、活動拠点となることで、持続可能な活動の場づくりにつながっていきます。学校部活動の地域移行における今後の可能性や期待される効果は何なのか、探っていきます。

撮影：赤上 恵、齋藤 友幸、滑川 瑞穂
取材：瀧澤 比佐乃、藤田 佐知子

Omitama city culture hall and artists
who support school club activities.



Interview 01

新しい学びと出会い、
交流の場が生まれる可能性。



部活動は教室で学ぶことができないことを得られる、いわば人間形成の場です。部活動を地域移行・連携するメリットは、教職員の負担軽減だけではありません。生徒たちのニーズの多様化や少子化の影響により単一校で成り立たない部活動でも、他校と協力すれば活動の機会を確保できます。文化ホールやスポーツクラブが拠点の一つとして、運動部に所属しながら楽器演奏を楽しむというような新しい学びの場が生まれることを期待しています。

小美玉市教育委員会 理事
狩谷 秀一さん



子どもたちの心の成長を支える
大事なもの。

Interview 03



俳優として活躍する廣木葵さんからアドバイスをもらったことは、とても貴重な経験でした。先生以外の方から教えていただけることで、普段の発声練習も、意識をしながら行うきっかけになったと思います。今回、学んだことを普段の活動に取り入れながら、コミュニケーションを大切に部活動に取り組みたいと思います。そして、これからも専門家の方による演技や舞台技術等を学ぶ機会が増えていくことを楽しみにしています。

美野里中学校 演劇部
外池 理さん 尾吹 姫衣さん



新たな学びや出会いによって
深まる経験。



玉里学園義務教育学校
吹奏楽部顧問
佐伯 美由紀さん



生徒たちが吹奏楽を通して成長していく姿を見守ることに楽しさとやりがいを感じています。吹奏楽部は、学校外での演奏会が減少傾向にあり、経験を重ねるチャンスも減りました。市内のホールを活用し、他校との合同練習ができれば、生徒たちはもっと成長できるのではないかと考えています。文化ホールによる支援の意義は日常的な文化環境の提供にあり、気軽に足を運べる場所になることを期待しています。

Canto_Oriente メンバー
鶴田 英之さん 今井 斐さん



地域から愛され、
応援される活動につながる。

私たちは大学1年からアンサンブルを組んで活動し、卒業後は金管バンドや吹奏楽部の立ち上げと、その指導をしています。こういった活動は、吹奏楽などが地域から愛され、地域から応援される雰囲気につながっていくと思っています。これからは、より文化ホールが地域とつながることが必要だと感じています。部活動への支援や楽器体験等の機会が増えることにより、一緒に演奏したり、子どもたちの演奏を地域に届けたりできる効果もあると思います。

Interview 02



大学生が 住民役の 文化ホール を 体験

学生が職場で働く経験をする「インターンシップ」。
みの〜れに「地域活性化」「まちづくり人材育成」を学び
に来る学生が増えています。
※毎年、7月～9月のイベントに合わせて募集予定

インターンを体験したイベントは…

01: BIRDぬりえアウトリーチ

▶ 2024 8/9 (fri) in 納場保育園

&

02: はじめての金管楽器教室

▶ 2024 8/10 (sat) in 四季文化館 みの〜れ

&

03: 夏休み劇場探検ツアー

▶ 2024 8/11 (sun) in 四季文化館 みの〜れ

子どもたちの未来のため。 その熱意に感激

一緒にぬりえをした子どもたちが、自由に生き生きと活動している点がとても印象的でした。子どもたちが自由に育つ環境を作り、この活動を通じて子どもたちが何かを発見してほしいという願い続ける「チームBIRDの森」の企画に感激しました。

茨城大学生
平山 結万



みの〜れが起点となり、 まちの活性化へつなげる

はじめての金管楽器教室は、楽器を上手に演奏することだけを目標とせず、その過程や経験を重視した子どもたちの成長の場であると感じました。また、教室が交流の場となることで、まちの活性化にも繋がっていると思いました。

茨城大学生
相良 愛子



VOICE 02



VOICE

01



劇場探検ツアーで、 いつもの場所を再発見

普段よく使う施設であっても、知らなかったことに気づいたときの参加者の表情が印象的で、住民たちのアイデアで作られたホールを、住民ガイドを通してつないでいく取り組みは、地域の施設活用の在り方としてふさわしいものだと感じました。

茨城大学生
菊地 清華

VOICE 03



茨城大学
西野 由希子 教授

市民のみなさん、子どもたちの笑顔に触れる「みの〜れ」でのインターンシップは学生たちの心に残る貴重な機会となっています。あたたかい受け入れ、ありがとうございます。さらなる展開をご相談していきたいです。

TJO まちのオススメを発信 「TOWN JOURNAL OMITAMA」

まちのニュースや話題をインターネット等で発信する市民メディアです。住民の有志メンバーにより結成された「タウンレポーター」が、小美玉市の楽しさをお届けしています。インターンシップ等で小美玉市に来る学生の皆さんも執筆してくれています。

大学生執筆の記事はこちら



CULTURE REPORT

2024年7月6日 / コスモス 虫を探そう!

6月15日と7月6日の2回にわたり、延べ21組の親子、36人の子どもが参加しての昆虫観察会。座学で昆虫について学び、スタッフが設営したライトトラップに集まった様々な昆虫を観察しました。まだ夏本番には早く、2回目はあいにくの雨天で昆虫の種類も少なかったものの、子どもたちは終了時間が過ぎるのも忘れるほど楽しかったようです。(遠藤 雅樹)



2024年7月21日 / コスモス コスモス30歳記念式典

1994年7月26日、公民館・資料館・図書館・文化ホールの機能を持つ玉里村総合文化センターとして生まれたコスモス。合併後は生涯学習センターコスモスと名を改め今年で30歳、お祝いの記念式典が行われました。玉里創作太鼓の演奏が花を添え、最後に参加者の人文字がドローンで撮影されました。10月6日にはコスモス利用団体の発表などの記念イベントが開催されますので、ぜひご来館ください。(福島 ヤヨヒ)



2024年8月3日 / アピオス けん玉ワークショップ vol.07

けん玉を地域社会への貢献につなげるツールとし、ひと&まちを元気にすることを目指すアピオスのけん玉ワークショップ。今回は41名が参加しました。つくば市から参加の城戸耀太さんは「小学校4年生からけん玉を始めて毎日練習をしています」。土浦市から参加の宮本晴美さんは「チラシの『人生100年時代』という言葉に惹かれて、未体験なことに挑戦して楽しかった」と二人とも笑顔で話してくれました。(藤田 佐知子)



2024年7月13日・14日 / みの〜れ&四季の里 四季の里演劇祭

全国から集まった演劇人による祭典が四季の里で行われました。みの〜れの様々な場所や芝生広場で繰り広げられ、森のホールでは審査員と来場者の投票によるコンテスト、他は設定された場所での投げ銭ありの演技に拍手喝采でした。大阪から泊りかけの女性は「友達の応援に来ましたが素晴らしい会場で私も参加したかった」と楽しそうに話してくれました。(福島 ヤヨヒ)



2024年7月28日 / みの〜れ 美野里中学校演劇部夏公演「グッドバイ・マイ…」

命と人生を題材にした公演は、様々な問いを投げかける貴重な時間でした。音響、照明、総合演出なども部員たちが担当し、中学生とは思えないクオリティの高さに、観客からは盛大な拍手が送られました。公演終了後は、演劇部メンバーが来場者をお見送りし、先生、家族、友人、OBなど多くの方々と共に公演の余韻に浸っていました。(保田 孝雄)



2024年8月4日 / みの〜れ 美野里中学校吹奏楽部定期演奏会

3年生の集大成となる演奏会が開催されました。舞台の仕込みなども部員たち自らが準備したステージです。前半の演奏は、コンクールの課題曲やポップス、ソロスステージなど様々な楽曲でお客さまを楽しませてくれました。後半は卒業生も参加して、迫力のある演奏や華やかな演出で会場を大いに盛り上げていました。冬の演奏会で、次世代の部員たちの成長した姿を見るのが楽しみになりました。(加藤 篤子)



INFORMATION

茨城県高等学校総合文化祭 演劇祭



- 日時 11月16日(土) 9:30 11月17日(日) 9:30
■会場 みの〜れ森のホール
■金額 無料

県内の高校生たちが作り出す熱い演技とエネルギー溢れる舞台を、ぜひお楽しみください。若い才能が輝く瞬間をお見逃しなく!

■お問い合わせ / 0299-48-4466 (みの〜れ)

いばらきビッグバンドジャズフェスティバル



- 日時 12月1日(日) 11:00
■会場 みの〜れ森のホール
■金額 無料(全席自由)
■整理券不要(当日先着順)

小学生から社会人まで、幅広い年代のビッグバンドが集結します。それぞれの持ち味を活かしたサウンドにご注目!会場への出入りは自由。贅沢な気分になれるジャズ尽くしな一日をご堪能ください。

■お問い合わせ / 0299-48-4466 (みの〜れ)

学校芸術鑑賞事業 東京室内管弦楽団演奏会



- 日時 12月3日(火) 11:00
■会場 みの〜れ森のホール
■金額 500円
■全席自由

本物の芸術に触れる特別なチャンス!市内の中学2年生限定イベントが一般公開され、誰もが楽しめる感動体験をご用意しています!ぜひお楽しみください!

■発売開始 11月3日(日)10:00~/ 0299-48-4466 (みの〜れ)

サステナクリスマスフェスティバル



- 日時 12月22日(日) 17:00
■会場 アピオス
■金額 無料
■未就学児入場OK

今年のアピオスクリスマスフェスティバルは「SDGs」がテーマ。ペットボトルのクリスマスツリーや廃材を利用してオーナメントをつくるワークショップなど、芸術文化の視点からSDGsに取り組みます。

■お問い合わせ / 0299-58-0921 (アピオス)

2024年 10月～12月のイベント pick up ※このスケジュールは2024年8月30日に作成したものです。

Table with 6 columns: 開催日, イベント, 開演, 場所, 主催・お問い合わせ先, 料金. It lists various events from October to December, including art and play, cultural festivals, and symphony concerts.